

平成31年度因島技術センター初任者研修がスタートします

- 因島技術センターは設立21年目を迎えました。
平成31年4月4日(木)から因島技術センター初任者研修がスタートします。

今年度は会員企業6社より42名が入校し、3ヶ月間にわたり基礎・基本の習得に取り組みます。

- | | |
|------------|-------------------|
| ■内海造船(株) | ■(株)三和ドック |
| ■(株)アイメックス | ■ジャパンマリンユナイテッド(株) |
| ■岩城造船(株) | ■(有)日中技研 |



因島技術センターの初任者研修は、4月～5月の研修で共通基礎技能研修、6月の研修で応用基本技能研修と段階的に研修を行い、研修生を即戦力として現場に送り出せる様、育成をしていきます。

また、4～5月には特別講師に来て頂き、特別講義を開講します。



最後になりましたが、本研修の実施に多大なるご尽力を頂きます指導員の皆様に敬意を表すとともに、研修の運営に多大なるご支援を頂きます、国土交通省、(一財)日本海事協会、(公財)日本財団、(一社)日本造船工業会、(一社)日本中小型造船工業会、(一社)日本造船協力事業者団体連合会の皆様を始め、関係各位の皆様に心より御礼申し上げます。

▼取得資格▼

- ◇玉掛け技能講習
- ◇床上操作式クレーン運転技能講習
又はクレーン・デリック運転士免許
- ◇ガス溶接技能講習
- ◇NK溶接士技量資格
- ◇アーク溶接等の業務も係る特別教育
- ◇研削砥石の取替及び試運転業務に係る特別教育

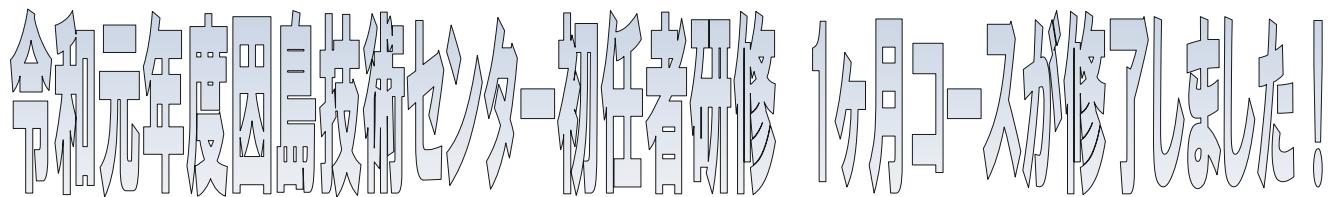
平成30年度因島技術センター安全体感研修春季定期講習が修了しました

3月5日(火)～7日(木)までの3日間開催しました、安全体感研修春季定期講習が無事修了しました。

因島技術センターの安全体感研修は参加型・体験型の研修となっており、危険回避の為にはどう行動すればよいかどういう行動が危険なのかをより身近に体感して頂けるプログラムとなっています。

通常であれば10名以上のオーダー型研修となっていますが、この定期開講期間中は1名からの受講が可能です。

是非、この機会に新入社員のみならず従業員への安全教育に御利用下さい。
次回の定期開講は、7月開催予定です。



平成31年4月4日から開講していた初任者研修ですが、早くも1ヶ月が修了しました。

4月は共通基礎ということで、「安全教育」「図面の見方」「グラインダ」「玉掛」「床上クレン」「ガス切断」「アーク溶接」の科目を実施しました。



4月13日に特別講義として、株式会社アイメックスからディーゼル統括部設計課の天野雅暁さん、同じく株式会社アイメックスからボイラ統括部設計課の五通雅之さん、中国運輸局因島海事事務所から藤井勉所長、財務省神戸税関福山税關支署因島出張所から繁田富美男出張所長に講義をして頂きました。

ご多忙の中、講義をして頂いた講師の皆様、ありがとうございました。



5月の研修については、基本技能研修と位置づけCO2溶接や造船組立を追加したカリキュラムで実施しました。

1ヶ月が経ったということは、そろそろ環境に慣れ始めてくる頃だろうと思います。慣ってきたころが一番ケガや事故をしやすい時期だと思いますので、もう一度、安全教育を思い出して引き続き、頑張ってもらいたいと思います。



5月研修内容

- 図面の見方
- 玉掛
- 床上クレン
- ガス切断
- アーク溶接
- 特別講義(NK)
- CO2溶接
- 造船組立

また、42名の研修生のうち15名は、1ヶ月コースで研修を終えて5月からはそれぞれの職場に戻りました。この研修で学び得たことを基に、さらに精進されることを願っております。

令和元年度因島技術センター初任者研修 2ヶ月コースが修了しました！

令和元年度初任者研修が始まり、早くも2ヶ月が経ちました。4月4日から始まった研修も、残り1ヶ月となります。

6月の研修からは、各種資格の取得に向けた、座学・実技両面からの実習になります。

テストのプレッシャーもあるかと思いますが、研修生の皆さん、引き続き頑張ってください。

また、6月5日(水)から6月21日(金)まで船舶海洋工学研修が始まります。

大学における造船専門教育カリキュラムの減少や造船系大学卒の就業者が減少していることを踏まえ、若手研究員及び若手技術者が船舶海洋工学の基礎知識を短期集中で習得することを目的として海上技術安全研究所にご協力頂いて毎年開講しております。

5月13日(月)には一般財団法人日本海事協会様より講師をお招きして、「船舶損傷事例と教訓」と題した特別講義を行いました。

講義をしてくださいました、一般財団法人日本海事協会
村田 裕介(むらた ゆうすけ)様、ありがとうございました。



講義内容

- ◎ 船級協会としての本会の業務内容
- ◎ 船舶損傷事例と教訓

令和元年度安全体感研修夏季定期講習の開講が決定しました！

今年も安全体感研修「夏季定期講習」の開講が決定しました！！

因島技術センターの安全体感研修は参加型・体験型の研修となっており、危険回避の為にはどう行動すればよいかどういう行動が危険なのかをより身近に体感して頂けるプログラムとなっています。

通常であれば10名以上のオーダー型研修となっていますが、この定期開講期間中は1名からの受講が可能です。是非、この機会に新入社員のみならず従業員への安全教育に御利用下さい。

<詳細>

定期講習期間：7月23日(火)～25日(木)
※7月25日(木)は午前のみです。

受講時間　　：①08時30分～12時00分
　　　　　　　②13時00分～16時30分

受講料金：お1人様 3,240円(消費税込)

持参物　　：筆記用具・作業着・安全帽
安全靴(長編または短編+脚絆)
安全帯(事務局まで御相談下さい)

★★★ * ★ 令和元年度初任者研修1ヶ月研修を修了した研修生から★ * ★★★

○基礎的な知識・技能の習得が出来た。

○難しかった科目もあるが、満足している。

○現場での説明もいいが、聞き取りづらかった。事前の説明があつてもいいと感じた。

○実際の写真を見ながら座学を聞けば、分かり易いかもと思った。

<お問い合わせ先>

因島技術センター運営協議会事務局 担当 柏原一志
TEL:0845-26-6212 FAX:0845-22-2203

<http://www.city.onomichi.hiroshima.jp/itc/index.html>

令和元年度因島技術センター初任者研修・船舶海洋工学研修が修了しました 研修生の皆さん、お疲れ様でした!!

令和元年度の「船舶海洋工学研修」が6月21日に、「初任者研修」が同28日にそれぞれ修了しました。本年度の船舶海洋工学研修は4名。初任者研修は、41名が修了となりました。

初任者研修修了生の皆さん、3ヶ月間という長期間の研修、本当にお疲れ様でした。
それぞれの会社に戻り、3ヶ月間で培った知識や技術の伝承を存分に發揮してください。
また、先輩方から研修では教わらなかったことを学び、それをも自分のものにして更に精進していくことを願っております。

また、指導員の皆さんには長期間に亘る研修にも関わらず、並々ならぬ熱意をもって指導に当たって頂きましたこと心より御礼申し上げます。



最後になりましたが、本研修の実施に多大なる御尽力を頂いています指導員の皆さんに敬意を表すと共に、国土交通省、(一財)日本海事協会、(公財)日本財団、(一社)日本造船工業会、(一社)日本中小型造船工業会、(一社)日本造船協力事業者団体連合会を始め、関係各位の皆様方からの御支援に対しに心より御礼申し上げます。

令和元度安全体感研修夏季定期講習が修了しました!!

7月23日(火)～25日(木)までの3日間開催しました、安全体感研修夏季定期講習が無事修了しました。今年は、14社57名が受講しました。お疲れ様でした、ありがとうございました。

因島技術センターの安全体感研修は参加型・体験型の研修となっており、危険回避の為にはどう行動すればよいかどういう行動が危険なのかをより身近に体感して頂けるプログラムとなっています。

通常であれば10名以上のオーダー型研修となっていますが、この定期開講期間中は1名からの受講が可能です。

是非、この機会に新入社員のみならず従業員への安全教育に御利用下さい。

次回の定期開講は、9月開催予定です。

令和元年度「海の日」記念式典で功労者表彰を受賞しました

7月18日に令和元年度「海の日」記念式典が執り行われました。

因島技術センターからは、初任者研修の安全指導員である住平正美さんが海事関係功労者表彰を受賞しました。

令和元年度因島技術センター撓鉄中級専門技能研修開講予定!!

匠の技「撓鉄」造船ニッポンの技能を伝承!!

今年度も、「撓鉄中級専門技能研修」を開講予定です！
匠の技と言われる「撓鉄」の技術を継承しようと、初級研修を平成16年より3年間開講し、
平成19年より現在の中級研修を開講。本年で、通算16年目を迎える、因島技術センター
で最も歴史のある専門技能研修です。

本研修は、線状加熱の作業ができる者を対象に複雑な曲面外板の施行方法の習得を目的として
実施します。座学講義は、DVD教材やテキスト、パワーポイント副教材を用いて実施し、実技
研修では4名1班に分かれ、プレス加工や、深絞りの皿型板、深絞りの鞍型板、純捻れ板の製作
を行います。

また、実技研修の様子は適時ビデオ撮影し、翌日の座学講義の中で作業の問題点について確認
し、実技研修に活かしていく内容となっています。

<詳細>

研修期間 : 11月11日(月)～15日(金) 5日間
※詳細は、HPにてお知らせ致します。

研修場所 : 株式会社三和ドック

定 員 : 12名

受 講 料 : 因島技術センター会員企業 70,000円 (消費税込)
その他の全国募集 105,000円 (消費税込)



令和元年度安全体感研修秋季定期講習が修了しました！！

9月18日(水)～20日(金)までの3日間開催しました、安全体感研修夏季定期講習が無事修了しました。
今年は、13社32名が受講しました。お疲れ様でした、ありがとうございました。

因島技術センターの安全体感研修は参加型・体験型の研修となっており、危険回避の為にはどう行動
すればよいかどういう行動が危険なのかをより身近に体感して頂けるプログラムとなっています。

通常であれば10名以上のオーダー型研修となっていますが、この定期開講期間中は1名からの受講が
可能です。

是非、この機会に新入社員のみならず従業員への安全教育に御利用下さい。

次回の定期開講は、11月開催予定です。

令和元年度因島技術センター撓鉄中級専門技能研修開講！！

匠の技「撓鉄」造船ニッポンの技能を伝承!!

11月11日～15日の5日間「令和元年度 撓鉄中級専門技能研修」を開講します！
匠の技と言われる「撓鉄」の技術を継承しようと、初級研修を平成16年より3年間開講し、平成19年より現在の中級研修を開講。本年で、通算16年目を迎える、因島技術センターで最も歴史のある専門技能研修です。

本研修は、線状加熱の作業ができる者を対象に複雑な曲面外板の施行方法の習得を目的として実施します。座学講義は、DVD教材やテキスト、パワーポイント副教材を用いて実施し、実技研修では4名1班に分かれ、プレス加工や、深絞りの皿型板、深絞りの鞍型板、純捻れ板の製作を行います。

また、実技研修の様子は適時ビデオ撮影し、翌日の座学講義の中で作業の問題点について確認し、実技研修に活かしていく内容となっています。

受講企業一覧

◎内海造船株式会社	3名
◎株式会社三和ドック	2名
◎常石造船株式会社	3名
◎三好造船株式会社	1名
◎太陽造船株式会社	1名
◎米海軍横須賀基地	2名
計12名	

<詳細>

研修期間：11月11日～11月15日までの5日間

研修場所：株式会社三和ドック

研修内容：①一次曲げ(皿型・鞍型)

②二次曲げ(皿型・鞍型)

③純捻れ板

④歪取り(座学)



令和元年度安全体感研修秋季定期講習を開講します！！

今年も安全体感研修「秋季定期講習」の開講が決定しました！！

因島技術センターの安全体感研修は参加型・体験型の研修となっており、危険回避の為にはどう行動すればよいかどういう行動が危険なのかをより身近に体感して頂けるプログラムとなっています。

通常であれば10名以上のオーダー型研修となっていますが、この定期開講期間中は1名からの受講が可能です。是非、この機会に新入社員のみならず従業員への安全教育に御利用下さい。

<詳細>

定期講習期間：11月12日(火)～14日(木)

受講料金：お1人様 3,240円(消費税込)

受講時間　　：①08時30分～12時00分
　　　　　　　②13時00分～16時30分

持参物　　：筆記用具・作業着・安全帽
安全靴(長編または短編+脚絆)
安全帯(事務局まで御相談下さい)

<お問い合わせ先>

因島技術センター運営協議会事務局 担当 柏原一志

TEL:0845-26-6212 FAX:0845-22-2203

<http://www.city.onomichi.hiroshima.jp/itc/index.html>

「匠の技」伝承完了!!

令和元年度因島技術センター撻鉄中級専門技能研修が修了しました!

撻鉄中級専門技能研修を11月11日(月)～15日(金)の5日間に亘り、株式会社三和ドックにおいて実施しました。本年度は会員企業のほか、広島、愛媛、山口、神奈川各県から参加があり6社12名での研修となりました。

DVDによる座学講義により理解を深め、実技実習では、深絞りの皿型と鞍型を中心に4名班に分かれて作業を行いました。

研修生は「匠の技」を少しでも多く学び取ろうと真剣に取り組んでおり、修了試験では、全員が良好な成績を修める事ができました。

研修の運営にあたりまして多大なご支援をいただきました関係機関の皆様をはじめ、快く施設を提供していただきました株式会社三和ドック様、熱意をもって指導していただきました指導員の皆様に厚く御礼申し上げます。

最後になりましたが、本研修の実施に多大なる御尽力を頂いています指導員の皆さまに敬意を表すると共に、国土交通省、(一財)日本海事協会、(公財)日本財団、(一社)日本造船工業会、(一社)日本中小型造船工業会、(一社)日本造船協力事業者団体連合会を始め、関係各位の皆様方からの御支援に対しに心より御礼申し上げます。



令和元年度因島技術センター溶接中級専門技能研修を開講します! もう一つ上を目指して

令和元年度因島技術センター「溶接中級専門技能研修」を12月4日(水)より開講します。

この研修は「手溶接コース」「CO2溶接コース」「TIG溶接コース」の3コースに分かれ実施されます。

当センターの溶接中級研修では、技量向上だけでなく今取得している資格の「もう一つ上」の資格取得を目指します。



＜お問い合わせ先＞

因島技術センター運営協議会事務局 担当 柏原一志

TEL: 0845-26-6212 FAX: 0845-22-2203

<http://www.city.onomichi.hiroshima.jp/itc/index.html>

令和二年　元旦

昨年中は並々ならぬご厚情を賜り
寒き厳しい折に自愛下さいますよう
厚く御礼申し上げます
お祈り申し上げます



溶接専門技能研修が修了しました！

令和元年12月13日に因島技術センター溶接中級専門技能研修が修了しました。この度は4社9名での研修となりました。

12月12日の試験では、TIG溶接の研修生だけではなくCO2溶接の研修生も受験し、緊張した面持ちでありますでしたが、研修の成果を活かすと、真剣に取り組み、全員が合格する事ができました。

8日間に亘る研修では溶接の基礎を、座学及び実技の両面から学びながら「ワンランクアップ」のテーマの下、一人一人が常に問題意識を持って真剣に取り組んでいました。

研修生の皆さんには、本研修で習得した技能に自信を持って、現場に戻られても、日々の業務に邁進される事を願っております。

最後になりましたが、本研修の実施に多大なる御尽力を頂いています指導員の皆さんに敬意を表すると共に、国土交通省、(一財)日本海事協会、(公財)日本財団、(一社)日本造船工業会、(一社)日本中小型造船工業会、(一社)日本造船協力事業者団体連合会を始め、関係各位の皆様方からの御支援に対しに心より御礼申し上げます。



令和元年度因島技術センター配管艤装初級専門技能研修の研修生を募集しています。

令和元年度因島技術センター「配管艤装初級専門技能研修」の開講が決定いたしました。本研修は配管艤装の初步として配管艤装の概要、簡単な管一品の製作、サポートの取り付け、配管及び合わせ管の取り付けについて座学講義と実技を通して、研修生一人一人の学びを確認すると共にそこから導かれる実践力を養います。

- ・日 程 令和2年2月4日(火)～2月7日(金)*4日間
- ・定 員 10名(会員企業、全国募集含む)
- ・受講料 因技C会員35,000円 その他企業52,500円(テキスト代含む)
- ・場 所 内海造船株式会社因島工場 重井工場



＜お問い合わせ先＞

因島技術センター運営協議会事務局 担当 柏原一志

TEL:0845-26-6212 FAX:0845-22-2203

<http://www.city.onomichi.hiroshima.jp/itc/index.html>

令和元年度因島技術センター配管艦装初級専門技能研修を開講します!

令和元年度因島技術センター「配管艦装初級専門技能研修」の研修生が決定致しました。

この度は会員企業である内海造船株式会社、株式会社三和ドックから申し込みをいただき、研修生4名での研修となります。

今年度は、研修生が少數のため実技実習に係る時間を検討しまして、募集案内時より1日短い日程【2月5日(水)から2月7日(金)までの3日間】で開講します。

実技実習では、配管艦装の概要、管一品の製作、サポート及び合わせ管の取り付けの知識と技能の習得を目指します。

座学講義は、一般社団法人日本中小型造船工業会作成のテキスト及び映像教材を用いて行い、実技研修では、フランジとスリーブ継手を有するZ管の製作、L型の合わせ管の製作と取り付けを行うこととしております。



※画像は、平成30年度のものになります。



令和元年度因島技術センター安全体感研修冬季定期講習が修了しました!

1月21日(火)～23日(木)までの3日間開催しました、安全体感研修冬季定期講習が無事修了しました。お疲れ様でした、ありがとうございました。

因島技術センターの安全体感研修は参加型・体験型の研修となっており、危険回避の為にはどう行動すればよいかどういう行動が危険なのかをより身近に体感して頂けるプログラムとなっています。

通常であれば10名以上のオーダー型研修となっていますが、この定期開講期間中は1名からの受講が可能です。是非、この機会に新入社員のみならず従業員への安全教育に御利用下さい
次回の定期開講は、3月開催予定です。



令和2年度因島技術センター初任者研修の研修生を募集しています!

日 時 令和2年4月7日(火)～令和2年6月30日(火)

午前8時30分～午後5時30分

定 員 50名程度

※応募者多数の場合は、受講調整を行うことがあります。

受講料 因島技術センター会員企業 97,200円(税込) 3ヶ月間
その他の全国募集 194,400円(税込) 3ヶ月間



*受講の詳細は、事務局までお問い合わせください。



くお問い合わせ先>

因島技術センター運営協議会事務局 担当 柏原一志

TEL:0845-26-6212 FAX:0845-22-2203

<http://www.city.onomichi.hiroshima.jp/itc/index.html>

令和元年度因島技術センター配管艦装初級専門技能研修が修了しました!

令和元年度因島技術センター「配管艦装初級専門技能研修」が修了しました。研修生の皆さんには懸命に配管艦装の基礎を学び、全員が配管艦装初級を修了することが出来ました。カリキュラムの合間には、一人一人が何を学びたいかを確認し、自発的にも学べるよう、随時変更しながら行いました。

指導員とも、日々の疑問点や、会社に戻ってからの仕事に対する姿勢などのコミュニケーションをとりながらの研修となり、有意義な3日間であったかと思います。

研修生の皆さんには、本研修で習得した技能に自信を持って、現場に戻られても、日々の業務に邁進される事を願っております。

最後になりましたが、本研修の実施に多大なる御尽力を頂いています指導員の皆さんに敬意を表すると共に、国土交通省、(一財)日本海事協会、(公財)日本財団、(一社)日本造船工業会、(一社)日本中小型造船工業会、(一社)日本造船協力事業者団体連合会を始め、研修の実施に御協力を頂きました、内海造船株式会社、運営協議会の皆様、指導員の皆様に心より御礼申し上げます。



令和元年度因島技術センター安全体感研修春季定期講習を開講します!!

今年も安全体感研修「春季定期講習」を開講します！！

因島技術センターの安全体感研修は参加型・体験型の研修となっており、危険回避の為にはどう行動すればよいかどういう行動が危険なのかをより身近に体感して頂けるプログラムとなっています。

通常であれば10名以上のオーダー型研修となっていますが、この定期開講期間中は1名からの受講が可能です。是非、この機会に新入社員のみならず従業員への安全教育に御利用下さい。

定期講習期間	: 3月4日(水)~6日(金)
受講時間	: ①08時30分~12時00分 ②13時00分~16時30分
受講料金	: お1人様 3,240円(消費税込)
持参物	: 筆記用具・作業着・安全帽 安全靴(長編または短編+脚絆) 安全帯(事務局まで御相談下さい)

